

# いのち 生命の力が輝く時 ～その3～

プライバシー保護・紙面の都合等のため、修正・加筆しています。

やりたいことがあるから変わろうとする子どもがいる。  
どうにかしたいから、今できることから始める子どもがいる。  
一方で、ひたすら眠り続けて壊れそうな自分を守る子どもがいる。  
今の自分を認める子どもは、必ず生命の力を発揮する…。

## 手記 今のぼくを認める人との出会いに感謝

(文) TAKU

### ■ アニキとの出会い

まず私は、今の人生は大変幸せです。  
私は最初の職場での出会いによって人生が変わりました。初めて世の中に出る。仕事をする。と言うことで大変緊張していました。ここで仕事の楽しさや責任を持つことを社会勉強させていただきました。しかも、私の前評判はあまり良いものではなかったと後で聞きました。

しかし、その職場で今でもアニキと呼ぶ人と出会いました。その人には、仕事の仕方や目上の人への接し方、お酒の飲み方、悪いことも色々教えてもらいました。今でも悩んだ時は助けてもらっています。その人も「私の評判はいいものではなかったけど、一緒に仕事をし、お酒を飲む中で、私はその人の中でどんどん良くなってきた。」と言ってくれました。本当に嬉しく、自分に初めて自信がもてました。過去ではなく、今の本人を見て、他人からの噂や評判ではなく、今の自分の姿で評価してもらえ人と出会えるかどうかで人生変わると思っています。

### ■ 今しかできないこと

その為には仕事や自分ができることを力いっぱいすることが大切だと思います。お子さんが

今しか出来ないことを見つけて、見つける手助けをしてあげてください。何でもいいと思います。それが必ず将来力になると思います。

私は最近、読書にはまりました。それまで、本は趣味のしか読みませんでしたが、あるきっかけで本を読みあさりしました。人は何かのきっかけがあると思います。そのスイッチが入るのをじっくり待つのも大切だと思います。私は人生の壁にあたり落ち込みました。そんなとき本に会い吸収していきました。色々な人の本を読む中で自分の軸が出来て来ました。スイッチが入るまではゆっくりでいいと思います。むしろ、しっかり悩んで落ち込むことのほうが大切だと思います。

### ■ 大切な人の存在に気づいた時

今起きていることには全てに意味があると思いますし、今起きている出来事に感謝する時が来ます。私もやっとそう思えるようになりました。そしてスイッチが入れば急ぐこと、時間を大切にすることを本から学びました。私は後悔しないよう毎日を過ごすことが今の目標です。中々難しいですが目指しています。必ず皆さんのお子さん道が開ける時が来ると思っています。その時まで待つのも大切だと思います。

しかし、待つだけではなく自分から動くことが大切だと思います。そして人は必ず変われます。自分の為ではなく人の為なら変われます。変わるのは大変です。今のままは楽です。しかし、

大切な人の為なら変われます。変わらないと駄目です。お子さん達が、大切な人の存在に気がついた時変わりはじめると思っています。

私は以前、自分から話し掛けるタイプではありませんでした。自分の心を開き、人との出会いの中で学ぶことが沢山ありました。自分とは違う人、職種など幅広い出会いが大切だと思います。違った方向から物事を見る大切さに気がつきました。今では自分を変えるきっかけをくれた人に感謝しています。

### ■ 本気で話を聴く存在こそ力

落ち込んでいた私に優しくして頂いた人たちにも感謝しています。私には沢山の家族が居ます。悩んだ時に本気で心配してくれて話を聞いてくれる人達に私は恵まれていると思います。この人達は私にとって大きな存在です。

人は一人では生きていけません。今、お子さんには親御さんしか居ないと思います。お子さんが話しやすい雰囲気を出して、笑顔でゆっくり話を聞いてみてください。お互いに歩みよることが大切だと思います。

私は仕事をする中で学校での学ぶことをあまり必要と感じたことはありません。私は商売をメインとした仕事です。その中では必要とは思いません。これも選んだ職業によって変わると思いますが、商売をするなかではあまり必要とは思いません。もっと大切なのは人間関係、これは学校で学ぶより社会に出てからの方が実に難しく大切と感じます。人間関係は人にとって一生の勉強だと、私の一番大（おお）お母さん（職場の人）が言ってくれます。

### ■ いつからでもスタートできる

皆さんも子どもさんの将来、仕事には不安があると思います。しかし、自分がしたい仕事や、やりたいことが見つければ自分から学んでいくと思います。そこからでも遅くはないと思いま

すが、人一倍、努力は必要と思います。新しいことを始めるのに遅いことは無いと思っています。何かを見つける努力は止めないでください。

私自身、一年後何をしているか想像出来ません。しかし、どうなっているかワクワクしています。こんなことを書かせてもらっていますが、まだまだ毎日自分自身と弱い部分と闘っています。どんなこともポジティブに考えることが大切と思っているので努力していきます。これが今からの課題です。

### ■ 母の笑顔に救われた

最後にこの場を借りて、私は両親に本当に感謝をしています。特に母親には職業柄、大変迷惑をかけてきたと思います。しかし、母親は笑顔を無くしたことを見たことはありません。本当にすごいと思います。

子どもは母親の笑顔で救われると思いますので、皆さんも大変と思いますが笑顔でいてください。そしてこれからは私が幸せな姿を見せるのが、両親、お世話になった方への恩返しだと思いますので一生懸命頑張りたいと思いま

す。 タイトルと小見出しは加嶋がつけました

TAKUは、小学5年生～中学校を不登校で過ごした。高校は何とか卒業したが、その後ひきこもりの生活をした。車の免許を取り、好きな車を買ってもらったことからバイトを始めた。そこで、アニキに出会った。その後、仕事を変え、イタリアに修行に行き、今はレストランで働いている。

TAKUは「スイッチが入るまではしっかり悩んで落ちこむことが大切」と、手記の中で述べているのが印象的である。TAKUのスイッチを入れたのは誰だろうか。それは、他でもないTAKU自身である。どの子も、自分でスイッチを入れることができる。それこそが生命の力である。

文責：加嶋文哉

## おねがい

### 原稿をお寄せ下さい

- 感想・体験 ●伝えたい情報
  - その他不登校に関すること
- <メール> toiwase@hoshinokai.net  
<FAX> 0972-24-3557

原稿は、FAXかメールでお寄せ下さい。掲載の際に匿名・インシヤルなど希望する場合は、そのことを書き添えて下さい。

### ご寄付のお願い

活動を継続・発展させていくために寄付や切手等の寄贈をお願いしています。力をかけて下さい。尚、寄付・寄贈していただいた方は会報で紹介させていただきます。

郵便振替

<口座記号番号> 01710-8-142651  
<加入者名> 不登校を考える星の会

## 10月の例会予定

- 昼の大分例会…10月7日(土)13:00～16:30
- 別府例会…10月7日(土)19:00～21:00
- 豊後大野例会…10月12日(木)19:00～21:00
- 津久見例会…10月13日(金)19:30～22:00
- 夜の大分例会…10月20日(金)19:00～21:30
- 湯布院例会…10月26日(木)19:30～21:30

会報発送のボランティアを募集しています。協力していただける方は河野さんまで連絡をください。

## 会報発送作業

- 9月28日(木)14:00～
- ジョイフル米良店
- お尋ねは河野さん  
(080-5272-9360)まで